

第1回横浜オープンスカッシュ選手権大会 新型コロナウイルス感染症予防対策

参加選手、帯同者及び運営スタッフ全員で以下の点について徹底し、皆様の安全を確保しスカッシュを楽しんでいただけるよう協力をお願いします。

なお、会場に入場できる方は、選手本人と帯同者1名のみとさせていただきます。
あらかじめご了承ください。

【重要】参加選手、帯同者の方へ

2回以上のワクチン接種がお済みの方は、記録の提示ができるようにご準備ください。*

*予防接種済証か接種記録書のコピー（写真データ）、もしくはデジタル庁より配信されています新型コロナワクチン接種証明書アプリ『<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinecert>』の提示も可とします。

接種がお済みでない方は、以下のご準備をお願いします。

・大会当日の入場前に抗原検査キットによる陰性証明の提示

または

・大会初日3日前以内の PCR 検査による陰性の記録の提示

①風邪、発熱、咳の症状、体調不良の方はご自身の判断で欠席してください。

※参加選手、帯同者は、事前に検温を2週間前より実施していただきます。

※試合当日健康チェックシートをそれぞれ提出して頂きます。（別紙）

忘れないようご注意ください。

※来場時に全員、検温、消毒を実施します。

37.5度以上の発熱がある方は参加を取り止めていただきます。（参加費の返金はございません）

②会場内全員マスクを持参の上、館内プレー時以外では必ず着用します。

③会場内は大会関係者のみ立入り可です。

※1人の選手につき1人の帯同（家族、コーチなどを含む）を許可しますが、必ず選手本人と入館・退館していただくことを前提とさせていただきます。

帯同者の方も健康チェックシートの提出が必要となりますので、必ずご準備ください。

※入館は、**試合前60分**からとします。

退館は、試合終了後（レフリー・マーカー終了後）30分を目安にお願いします。

④他の選手及びスタッフとの接触を可能な限り避け、会話も必要最低限としてください。

⑤表彰式は、各表彰対象試合終了直後に行います。

全体集合では行いません。

⑥その他、こまめな手洗い、うがい、などの感染拡大防止のために出来ることを行って下さい。

⑦試合終了時の握手は無くし、ラケットでのハイタッチ式にします。

⑧コート内にマイタオル置き箱を設置し、その中にタオルを置き、試合中、なるべく汗をかいたらこまめに拭くようにします。

※試合毎にその箱も除菌しますので、壁で汗を拭く行為はしないようにお願いします。

⑨タオルの共用はしないこと。

⑩会場入口から進行通路に従って出入りし、少しでも人との接触が無いように導線を整備します。

⑪選手の荷物はコート前にて試合時間中は個人で管理してもらいます。

⑫試合にエントリーされた方は、大会当日までできるだけ感染予防対策を意識した生活を送っていただくようにご協力をお願いいたします。

⑬外履きは、ご自身で管理してください。

⑭上記の感染予防対策にご協力いただけないと運営側が判断した場合は、退館や失格にさせていただきます。

皆様のご協力をお願いいたします。

⑮館内では飲み物のみ摂取可とし、食べ物は取らないようにご協力ください。

※指定場所が屋外に確保できる場合も黙食で、咳エチケットを徹底して飲食可とします。（会話をする際はマスク着用）。

⑯飲みきれなかったスポーツドリンク等は、中身を自分で処分し、指定場所以外に捨てないようにご協力ください。

【大会終了後】

大会後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催の神奈川県支部にご連絡ください。

新型コロナウイルスの国内感染状況、日本政府の対応等により大会を中止せざるを得ない場合があることを予めご理解ください。